

自彊前進

NO. 10 平成31年1月7日(月)
附属新潟中学校 学校だより

※ 自彊前進…自ら努め励み、前に進むこと(校歌3番の文言から)

平成30年度3学期始業式校長講話 ♪ファラデーは偉い人，そんなの常識♪

校長 垣水 修

皆さん、明けましておめでとうございます。新しい年、そして新しい学期の始まりです。今日こうして皆さんの明るく元気な顔を見ることができてとても嬉しく思います。新しい年を迎えるにあたって、皆さんはどのような目標を立てたでしょうか？結果のみを気にするのではなく、努力するプロセスを大切にしましょう。想像力を大きく羽ばたかせて、あなたならではの目標を立ててください。

今年は新潟港開港150周年にあたります。そのきっかけとなるできごとにより、それより十数年前の「ペリー来航」が挙げられます。そこでおおよそ150年から200年前の時代に戻ってみましょう。私の好きな科学者にマイケル・ファラデーという人がいます。19世紀前半から中頃にかけて活躍したイギリスの科学者です。電磁誘導の法則や電気分解の法則など多くの発見をし、もしもその時代にノーベル賞があったならば何度も受賞したであろうといわれる人です。ファラデーの発見は皆さんの生活とも様々な形でつながっています。例えば「りゅーと」などの(非接触型)ICカードの仕組みは電磁誘導の法則に基づくものです。また『ロウソクの科学』で知られるように、科学の面白さを、子どもたちや一般の人々に分かりやすく伝える講義をおこなったことでも有名です。

『ロウソクの科学』は、科学的な知識を得るためだけではなく、科学的な精神とは何かを学ぶうえでも貴重な本だと思います。

ペリー来航と同じ年に、ヨーロッパでは「クリミア戦争」が起きました。クリミア戦争とペリーの来航は、実は密接な関連性があると言われています。またクリミア戦争といえばフローレンス・ナイチンゲールの活躍が有名ですね。ファラデーはこの戦争に際して、イギリス政府から化学兵器の製作を要請されました。しかし彼は、机をたたいて「絶対に手を貸すことはしない！」と断固拒否したと伝えられています。多くの重要な科学的な発見をただけではなく、このことが、私が「ファラデーは偉い人」だと思う大きな理由です。化学兵器はその後、第一次世界大戦において大掛かりに使用されてしまいました。今日においても化学兵器の廃絶が大きな課題となっています。



【教務室前の正月飾りで
新年をお祝いしています】

視野を広くして学ぶことにより、♪ファラデーは偉い人，そんなの常識♪と納得することができるでしょう。「そんなの常識」であるとは、ファラデーの様々な発見が、多くの事柄と繋がっていることを理解することを意味しています。

新潟港開港と同じ年に、スエズ運河が開通しました。これによってヨーロッパとアジアの関係が、そして日本との関係が大きく動きだすこととなります。昨年も様々な出来事や動きがありました。今年はどうのような新しい関係が動き出すのでしょうか。

冬の登下校時における交通安全について(お願い)

今日から3学期が始まりました。新潟地方気象台の1か月予報(1月3日発表)は次の通りです。

平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。向こう1か月の平均気温は、高い確率50%です。降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。日照時間は、平年並または多い確率ともに40%です。降雪量は、少ない確率50%です。

平年に比べて過ごしやすい冬となっていますが、昨年のように突然大雪となることも警戒しなくてはなりません。

当校では、長時間かけて登校してくる生徒も多いため、登下校時の交通安全、とりわけ雪道の歩行について以下の通り指導いたしました。生徒が交通事故に遭わないようご家庭でもご指導いただければ幸いです。

雪が降ると…

- ・道幅が狭くなる。→右側を1列歩行！車が前方から来たら止まろう。
- ・路面が凍結する。→滑りにくい靴で、ペンギンのように、両手をあけて歩こう。
- ・傘やフード等で視野が狭くなる。→周囲をよく見よう。
- ・死角が増える。→交差点ではいつも以上に慎重に確認しよう。
- ・屋根から雪が落ちる。→時々上も見ながら歩こう。
- ・音が聞こえにくくなる。→おしゃべりに夢中にならないようにしよう。



服装は…

- ・動作性、保温性、防水性に優れた防寒着を着よう。
- ・手足や首を温めるもの(厚手の靴下、手袋、ネックウォーマーなど)を身につけよう。

なお、自家用車での送迎は年間通じて禁止しています。残念ながら、許可なく校地内へ乗り入れ、職員用駐車場やテニスコート脇で送迎する姿が度々散見されます。それに加えて昨年は、地域住民より「近くの駐車場で送迎する姿が多く見られ、迷惑している」という苦情も、実際に寄せられました。

雪が降ればなおのこと、渋滞の発生源になったり、交通事故のきっかけになったりすることも危惧されます。くれぐれもこのような送迎行為はなさらぬようお願いいたします。